

令和4年（2022年）度

事業報告並びに収支決算書

公益財団法人神奈川県身体障害者連合会

<http://kanagawa-kenshinren.or.jp>

令和4年（2022年）度事業報告

本年度の各事業の実施に当たっては、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら各地域団体との緊密な連携を図るとともに、県・市町村など関係機関の協力を得て着実な執行に努めた。

団体の自主事業としては、日本身体障害者福祉大会（日身連主催）は録画配信で開催し、関東甲信越静岡ブロック協議会代表者会議（静岡市・東京都）への参加と日本身体障害者団体連合会と連携し、情報の収集や要望活動を行い情報の提供に努めた。

県補助事業については、身体障害者福祉大会等を開催し、安心して生活できる福祉社会の実現に向けて、身体障害者相互の連携を深め着実な推進を図った。

受託事業の県障害者社会参加推進センター事業は、身体障害者・知的障害者・精神障害者の自立と社会参加に資する事業の拡充・推進に努めるとともに、理解促進の講習会や文化芸術祭を開催し、障害に対する理解と認識を高めるための啓発を行った。

スポーツ振興事業においては、全国大会の予選会を市町村・関係団体等の協力を得て開催し、栃木県で開催した全国障害者スポーツ大会に、県並びに相模原市選手団を派遣した。

I 法人事業

本年度は、理事会を5回、評議員会を2回、監事監査を1回開催して、法人の円滑な運営に努めた。

1 理事会

- | | | |
|-------|-------|--|
| 令和 4年 | 5月11日 | ・令和3年度事業報告・収支決算について
・評議員会の開催について |
| 令和 4年 | 5月28日 | ・正副会長及び常務理事の選定について |
| 令和 4年 | 8月25日 | ・令和4年度県身連顕彰候補者の審査について |
| 令和 5年 | 3月 7日 | ・令和5年度事業計画・収支予算について
・評議員会の開催について
・常務理事退職に伴う理事候補者について
・決議の省略の方法による理事会の招集について |
| 令和 5年 | 3月29日 | ・常務理事の選定について（みなし決議） |

2 評議員会

- | | | |
|-------|-------|--------------------------------------|
| 令和 4年 | 5月28日 | ・令和3年度事業報告・収支決算について
・理事、監事の選任について |
| 令和 5年 | 3月23日 | ・令和5年度事業計画・収支予算について
・理事の選任について |

3 監事会

- | | | |
|-------|-------|--------------------|
| 令和 4年 | 5月11日 | ・令和3年度事業報告・収支決算の監査 |
|-------|-------|--------------------|

Ⅱ 公益事業

障害者の自立と社会参加を推進するため、次の事業を行った。

1 神奈川県障害者社会参加推進センター事業

(1) 社会参加推進協議会の設置・運営事業

社会参加推進センター事業に関する企画及び立案について協議するため、協議会を3回開催すると共に、テーマ別部会を開催した。

〔社会参加推進協議会〕

期 日	内 容
5月10日	委員長並びに副委員長の選任について 令和3年度社会参加推進センター事業の実施結果について 令和4年度社会参加推進センター事業の実施内容について
11月9日	令和4年度社会参加推進センター事業の進捗状況について
3月7日	令和5年度社会参加推進センター事業の実施計画について

〔部会活動〕

部 会	期 日	内 容
普及啓発部会	8月2日	部会長並びに副部会長の選任について 令和4年度実施事業について
	10月7日	藤沢市ふれあいフェスタ2022について 講演会実施内容について
	3月3日	令和4年度社会参加推進事業の実施状況について 令和5年度社会参加推進事業の取り組みについて
理解促進部会	8月2日	部会長並びに副部会長の選任について 令和4年度社会参加推進事業の実施内容について
	12月14日	「障害ってなんだろう」前期実施報告について 「障害ってなんだろう」後期実施予定について
	3月3日	「障害ってなんだろう」後期事業報告について 令和5年度社会参加推進事業の取り組みについて

(2) 情報提供事業

ホームページにより、推進センター事業や障害福祉制度の動向等の情報提供を行うとともに、推進センターだよりを年2回発行(10月・3月)し、事業案内等の情報を提供した。

(3) 社会参加推進事業

障害者等の自立した地域生活の支援、社会参加の促進に資する研修会・講習会・イベントを開催するとともに、関連事業に参加した。

ア 障害者差別解消法講演会の開催

障害者差別解消法の理解や差別の実態と合理的配慮について、障害関係者並びに一般県民に対し、広く本法律の啓発と理解を促進するため講演会を実施した。

期 日 令和5年2月8日(水)

場 所 藤沢市民会館 小ホール

〈講演・コーディネーター〉石渡 和実 氏(東洋英和女学院大学 名誉教授)

〈シンポジスト〉鈴木 孝幸 氏(NPO 法人神奈川県視覚障害者福祉協会)

高橋 司 氏(公益社団法人神奈川県聴覚障害者協会)

中川 誠二 氏(神奈川盲ろう者ゆりの会)

鈴木 駿 氏(しんわろネッサンス)

千葉 守 氏(NPO 法人日本双極性障害者団体連合会)

イ 障害者の理解を深めるキャンペーン

関係団体が連携協力し、障害に対する正しい理解と認識を一層高めるため「藤沢ふれあいフェスタ 2022」に参加し、「障害者権利条約」に関する啓発活動と関係団体等のパンフレットの配布、活動内容等を紹介するパネルの展示を行い、アンケートを実施した。

期 日 令和4年12月3日(土)

場 所 藤沢市役所本庁舎・分庁舎

来 場 者 207名

ウ 障害の理解促進講習会の開催

文教施設における障害への理解促進を図る事を目的として、講習会を実施した。

内容は「障害の特性と配慮について」障害当事者による講義や「コミュニケーションやサポート方法について」の体験を実践した。

期 日	会 場	参加者	内 容
9月7日	大和市立 南林間小学校	4年生 92名	知的障害の概説
9月28日	小田原市立 桜井小学校	3年生 36名	聴覚障害の概説 手話体験
10月4日	平塚市立 中原中学校	1年生 158名	視覚障害、聴覚障害、肢体障害の概説
10月5日	座間市立 相模野小学校	4年生 78名	視覚障害、聴覚障害、盲ろう障害の概説 誘導体験
10月20日	神奈川県立 大井高等学校	1年生 40名	盲ろう障害の概説 触手話体験
12月19日	海老名市立 今泉小学校	4年生 152名	盲ろう障害の概説 触手話体験
1月19日	藤沢市立 岡村小学校	4年生 90名	肢体障害、視覚障害の概説 視覚障害体験
1月31日	LCA国際小学校	4年生 35名	肢体障害、視覚障害の概説 視覚障害体験、車椅子体験

2月2日	厚木市立 厚木小学校	4年生 148名	肢体障害、盲ろう障害の概説
2月10日	横須賀市立 高坂小学校	3年生 52名	視覚障害の概説 視覚障害体験
2月24日	大和市立 草柳小学校	4年生 55名	視覚障害、内部障害の概説

(4) 文化・芸術祭開催事業

障害者の文化活動の促進を図るため、書道・写真等の展示及び音楽等を発表する「文化・芸術祭」を開催した。

期 日 令和5年1月14日（土）～15日（日）
場 所 伊勢原市民文化会館 小ホール及び展示室
参 加 者 86名（展示作品 10団体85作品、発表会2団体）

2 音声機能障害者発声訓練事業

〔発声訓練講習会〕横浜教室（月・金曜日）小田原教室（木・土曜日）及び県央地区（海老名）において実施

期 日 令和4年4月1日～令和5年3月31日
会 場 ・横浜教室「神奈川県社会福祉センター」〔原則月曜・金曜〕
・小田原教室「小田原社会福祉センター」〔毎週木曜・第1・3土曜〕
・海老名会場「海老名市総合福祉会館」〔第2、4水曜〕
訓練回数 187回
参加者数 1,211名

〔指導者研修会〕指導者の養成並びに資質向上のため研修会を行った

期 日 令和4年8月26日（金）
場 所 海老名市総合福祉会館
参 加 者 発声訓練指導者 5名

3 神奈川県障害者スポーツ振興事業

(1) 県障害者スポーツ大会開催事業

第16回神奈川県障害者スポーツ大会を神奈川県、相模原市共催で開催した。

競 技 会 名	期 日	場 所	申込数
フライングディスク競技会	4月10日（日）	神奈川県立スポーツセンター	146名
陸上競技会（身体障害者）	4月17日（日）	神奈川県立スポーツセンター	142名
ボウリング競技会（知的障害者）	4月24日（日）	湘南とうきゅうボウル	57名
アーチェリー競技会（身体障害者）	4月24日（日）	県総合リハビリテーションセンター	9名
水泳競技会	4月29日（金）	さがみはらグリーンプール	96名
陸上競技会（知的障害者）	5月15日（日）	神奈川県立スポーツセンター	139名
卓球競技会（精神障害者）	1月20日（金）	神奈川県立スポーツセンター	47名

卓球・サウインドテーブルテニス競技会	1月22日(日)	神奈川県立スポーツセンター	117名
ボッチャ競技会(身体障害者)	2月19日(日)	神奈川県立スポーツセンター	18名

※今大会の実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を行い、予定どおりすべての競技会を実施した。

(2) 全国障害者スポーツ大会関東ブロック地区予選会派遣支援事業

第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」関東ブロック地区予選会へ出場するための経費として、次の2競技団体に対して助成を行った。

①バレーボール(精神) ②グランドソフトボール(視覚)

(3) 全国障害者スポーツ大会県選手団派遣事業

大会名称 第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」
 派遣期間 令和4年10月27日(木)～11月1日(火)
 強化練習会 8月7日(日)・9月4日(日)・10月2日(日)
 神奈川県立スポーツセンターほか
 選手団内訳 個人競技選手〔身体障害者25名・知的障害者27名・精神障害者2名〕
 団体競技12名〔グランドソフトボール〕
 役員・コーチ〔61名〕
 大会成績 個人競技：金28個、銀16個、銅18個
 団体競技：銅メダル

(4) 県障害者スポーツ指導者等養成事業〔全4日〕

期 日 令和4年11月19日(土)、20日(日)、26日(土)、27日(日)
 場 所 神奈川県立スポーツセンター
 対象者 原則として、県内に在住、在勤、在学する18才以上の者
 受講者 26名 (修了者26名)

(5) ボッチャ競技運営スタッフ事業

期 日 令和5年2月18日(土)、19日(日)
 場 所 神奈川県立スポーツセンター
 対象者 原則として、県内に在住、在勤、在学する18才以上の者
 受講者 20名 (修了者14名)

(6) 特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」派遣選手選考水泳記録会

令和5年に開催される特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」への水泳競技派遣選手選考のため、水泳記録会を開催した。

期 日 令和5年3月5日(日)
 場 所 神奈川県立神奈川総合高等学校
 参加者数 48名

(7) 神奈川県障害者スポーツ大会開催事業(相模原市)

相模原市より委託を受け、県・相模原市共催で神奈川県障害者スポーツ大会を開催した。

(8) 全国障害者スポーツ大会相模原市選手団派遣事業

大会名称 第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」
派遣期間 令和4年10月27日(木)～11月1日(火)
強化練習会 8月7日(日)・9月4日(日)・9月18日(日)・10月2日(日)
相模原ギオンスタジアム他
選手団内訳 個人競技選手〔身体障害者9名・知的障害者13名・精神障害者2名〕
役員・コーチ〔23名〕
大会成績 個人競技：金8個、銀6個、銅9個

4 身体障害者の自立・社会参加推進事業

(1) 広報・情報提供事業

ア 県身連の動向や福祉情報を提供するため、身障かながわを年間4回(158号～161号)発行した。

(ア)発行(4月、7月、10月、1月)

(イ)発行部数(スミ字3,850部、点字110部、録音CD15枚)

イ 中央の情報を提供するため日身連会報を購入し、地域団体に郵送及びメールで配布した。

ウ ホームページによる情報提供

県身連の行事、広報・お知らせ等を掲載し、広く周知に務めた。

(2) 身体障害者福祉大会開催事業

全ての人が安心して生活できる福祉社会の実現に向けて、新たな行動を決意するとともに障害者のニーズに十分対応した計画・制度の着実な推進を目指して、第67回神奈川県身体障害者福祉大会を、10月9日(日)クアーズテック秦野カルチャーホールで開催した。

主催者あいさつの後、3名の知事表彰並びに県身連に貢献した会長表彰5名の贈呈式と、肢体、視覚、聴覚の受賞者代表による体験発表を行い、大会宣言の採択をした。

今大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、午前の式典のみとして開催した。

(3) 身体障害者スポーツ・レクリエーション

ア ボウリング大会事業

期 日 令和4年4月24日(日)

場 所 湘南とうきゅうボウル

参加者 21名

○親善ボウリング大会は、中止となった。

イ 高尾山登山事業

期 日 令和4年7月13日(水)

場 所 高尾山

参加者 34名

※当日は天候不順のため、雨天コースにより実施した。

(4) 身体障害者相談事業

ア 身体障害者相談員に対し、相談業務執行上必要な知識の向上を図るとともに、相談員リーダーを養成するため、令和4年度日身連関東甲信越静岡ブロック相談員研修会を埼玉県で令和4年11月11日(金)から21日(月)の期間にユーチューブで動画配信で実施した。

イ 結婚相談事業として若い男女の出会いの場を提供し、親睦と交流を深めて友達活動の活発化を図るため、関東甲信越静岡ブロック合同の友愛の集いを茨城県で、また、関東甲信越静岡ブロック障害者結婚相談実務担当者連絡会を静岡市で開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

(5) 身体障害別部会活動事業

ア 肢体部会

(ア) 役員会・代議員会を、6月1日、10月18日、2月16日、3月9日の4回開催した。

(イ) 実施事業

期 日	場 所	内 容	人 員
6月16日	海老名市総合福祉会館	(女性部) 教養講座と部長会	25名
9月28日	よこはま動物園	歩こう会	36名
10月13日	千葉県方面	(野外活動) ドイツ村の花々と 東京湾観音秋の房総日帰りの旅	40名
11月15日	伊豆潮風館 (静岡県)	(研修会)	19名
12月17日	海老名市総合福祉会館	(青年部) クリスマスの集い	45名
1月11日	伊豆潮風館 (静岡県)	(女性部) 研修会と部長会議	17名

イ 視覚部会

(ア) 定期総会・団体長会議を、5月30日、8月21日、1月8日の3回開催した。
(電話開催を含む)

(イ) 実施事業

期 日	場 所	内 容	人 員
5月24日	名古屋市	第75回全国視覚障害者福祉大会(ハイブリット方式)	500名
6月26日	座間市	第23回神奈川県視覚障害者福祉大会	115名
9月18~19日	静岡県	第68回全国視覚障害青年研修大会(ハイブリット方式)	6名
9月19日	厚木市	青年協議会代表者会議	2名
12月2日	相模原市	弱視スクリーニング検査研修会	46名
2月11日	寒川町	第55回文化の集い・第41回女性の集い	135名
3月4日~5日	藤沢市	日本視覚障害者団体連合会関東ブロック大会	380名

○会報を発行するとともに、青年部・女性部・職業部・スポーツ部は、それぞれ自主的活動を実施した。

ウ 聴覚部会

(ア)市郡代表者会議を、5月29日、7月2日、9月3日、10月29日、12月10日、2月4日、3月26日の7回開催した。

(イ)実施事業

期 日	場 所	内 容	人 員
6月1日～12日	広島県	第70回全国ろうあ者大会	3名
10月16日	茅ヶ崎市民文化会館	カナガワ・デフウェイ2022	600名
1月8日	県聴覚障害者福祉センター	新年賀詞交歓会	40名
1月14～15日	神奈川県	関東ろう活動者研修会	7名

○会報を発行するとともに、手芸クラブ・歴史散歩倶楽部・グルメ探訪倶楽部・ハイキングクラブ・雀鷺クラブ・パソコンクラブは、それぞれ自主的活動を実施した。

(6)日身連大会等への参加

期 日	場 所	内 容	人 員
6月20日	福岡県	第67回日身連福祉大会	録画配信
6月30日 ～7月1日	静岡県静岡市	日身連関ブロ春季団体長会議	2名
10月20日 ～21日	東京都	日身連関ブロ秋季代表者会議	2名

(7)地域団体に対する協力援助

地域団体の主催事業に対し本会役員が参加し、県身連の活動状況を報告し激励した。

(8)ジパング倶楽部

令和4度は、新規に15名の入会申込みと、221名の更新手続き等を行った。

Ⅲ 収益事業

県総合リハビリテーション病院内の自動販売機については、当財団の貴重な財源の確保を図るため引き続き効率的な運営に努めた。

公益財団法人神奈川県身体障害者連合会 令和4年度収支決算書

貸借対照表

令和 5年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	14,047,956	22,180,328	△ 8,132,372
未収金	586,711	199,372	387,339
流動資産合計	14,634,667	22,379,700	△ 7,745,033
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	30,550,000	30,550,000	0
基本財産合計	30,550,000	30,550,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	7,167,492	7,343,604	△ 176,112
遺贈寄付金特定資産	20,052,891	20,052,891	0
特定資産合計	27,220,383	27,396,495	△ 176,112
(3) その他固定資産			
退職積立金	12,980,189	12,830,449	149,740
その他固定資産合計	12,980,189	12,830,449	149,740
固定資産合計	70,750,572	70,776,944	△ 26,372
資産合計	85,385,239	93,156,644	△ 7,771,405
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	5,314,566	11,310,741	△ 5,996,175
未払法人税等	74,500	260,000	△ 185,500
未払消費税等	1,603,600	1,179,900	423,700
預り金	385,785	119,510	266,275
流動負債合計	7,378,451	12,870,151	△ 5,491,700
2. 固定負債			
退職給付引当金	7,167,492	7,343,604	△ 176,112
固定負債合計	7,167,492	7,343,604	△ 176,112
負債合計	14,545,943	20,213,755	△ 5,667,812
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	20,052,891	20,052,891	0
指定正味財産合計	20,052,891	20,052,891	0
2. 一般正味財産			
正味財産合計	70,839,296	72,942,889	△ 2,103,593
負債及び正味財産合計	85,385,239	93,156,644	△ 7,771,405

正味財産増減計算書

令和 4年 4月 1日 から令和 5年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	382,500	381,083	1,417
受取会費			
正会員受取会費	591,000	591,000	0
事業収益			
売店事業収入	1,118,180	1,260,932	△ 142,752
補助事業収入	384,000	25,000	359,000
受託事業収入	75,764,752	42,265,924	33,498,828
事業収益計	77,266,932	43,551,856	33,715,076
受取寄付金			
受取寄付金	50,000	50,000	0
募金収益	500,000	190,000	310,000
受取寄付金計	550,000	240,000	310,000
雑収益			
受取利息	1,127,768	721,633	406,135
雑収益	243,271	70,200	173,071
雑収益計	1,371,039	791,833	579,206
経常収益計	80,161,471	45,555,772	34,605,699
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	21,999,447	21,947,276	52,171
賞与	3,312,650	0	3,312,650
退職給付費用	665,888	327,713	338,175
法定福利費	4,111,643	3,297,088	814,555
福利厚生費	543,449	427,363	116,086
旅費交通費	6,357,578	2,033,078	4,324,500
通信運搬費	1,555,764	898,518	657,246
消耗品費	8,805,051	5,389,393	3,415,658
印刷製本費	1,948,874	1,524,845	424,029
光熱水費	211,170	341,911	△ 130,741
共益費	265,877	161,028	104,849
賃借料	19,031,497	2,967,542	16,063,955
保険料	303,387	124,469	178,918
租税公課	3,049,700	2,545,700	504,000

支払負担金	855,075	644,000	211,075
支払寄付金	5,000	0	5,000
委託料	4,422,149	533,176	3,888,973
諸会費	0	18,900	△ 18,900
諸謝金	737,869	491,000	246,869
食糧費	2,314,508	91,360	2,223,148
雑費	127,326	83,711	43,615
事業費計	80,623,902	43,848,071	36,775,831
管理費			
給料手当	516,700	0	516,700
法定福利費	80,852	0	80,852
旅費交通費	118,705	58,565	60,140
消耗品費	57,522	65,350	△ 7,828
賃借料	21,540	314,520	△ 292,980
支払負担金	180,000	181,000	△ 1,000
食糧費	5,844	0	5,844
委託料	516,220	1,062,140	△ 545,920
雑費	69,279	64,443	4,836
管理費計	1,566,662	1,746,018	△ 179,356
経常費用計	82,190,564	45,594,089	36,596,475
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,029,093	△ 38,317	△ 1,990,776
当期経常増減額	△ 2,029,093	△ 38,317	△ 1,990,776
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,029,093	△ 38,317	△ 1,990,776
法人税、住民税及び事業税	74,500	260,000	△ 185,500
当期一般正味財産増減額	△ 2,103,593	△ 298,317	△ 1,805,276
一般正味財産期首残高	52,889,998	53,188,315	△ 298,317
一般正味財産期末残高	50,786,405	52,889,998	△ 2,103,593
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	20,052,891	20,052,891	0
指定正味財産期末残高	20,052,891	20,052,891	0
III 正味財産期末残高	70,839,296	72,942,889	△ 2,103,593

正味財産増減計算書内訳表

令和 4年 4月 1日 から令和 5年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	公益会計	収益会計	法人会計	合計
	小計	小計	小計	
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	382,500	0	0	382,500
受取会費				
正会員受取会費	0	0	591,000	591,000
事業収益				
売店事業収入	0	1,118,180	0	1,118,180
補助事業収入	384,000	0	0	384,000
受託事業収入	75,764,752	0	0	75,764,752
事業収益計	76,148,752	1,118,180	0	77,266,932
受取寄付金				
受取寄付金	50,000	0	0	50,000
募金収益	500,000	0	0	500,000
受取寄付金計	550,000	0	0	550,000
雑収益				
受取利息	1,127,768	0	0	1,127,768
雑収益	243,271	0	0	243,271
雑収益計	1,371,039	0	0	1,371,039
経常収益計	78,452,291	1,118,180	591,000	80,161,471
(2) 経常費用				
事業費				
給料手当	21,999,447	0	0	21,999,447
賞与	3,312,650	0	0	3,312,650
退職給付費用	665,888	0	0	665,888
法定福利費	4,111,643	0	0	4,111,643
福利厚生費	543,449	0	0	543,449
旅費交通費	6,357,578	0	0	6,357,578
通信運搬費	1,555,764	0	0	1,555,764
消耗品費	8,805,051	0	0	8,805,051
印刷製本費	1,948,874	0	0	1,948,874
光熱水費	211,170	0	0	211,170
共益費	0	265,877	0	265,877
賃借料	18,911,762	119,735	0	19,031,497
保険料	303,387	0	0	303,387

租税公課	2,983,654	66,046	0	3,049,700
支払負担金	855,075	0	0	855,075
支払寄付金	5,000	0	0	5,000
委託料	4,422,149	0	0	4,422,149
諸謝金	737,869	0	0	737,869
食糧費	2,314,508	0	0	2,314,508
雑費	121,386	5,940	0	127,326
事業費計	80,166,304	457,598	0	80,623,902
管理費				
給料手当	0	0	516,700	516,700
法定福利費	0	0	80,852	80,852
旅費交通費	0	0	118,705	118,705
消耗品費	0	0	57,522	57,522
賃借料	0	0	21,540	21,540
支払負担金	0	0	180,000	180,000
食糧費	0	0	5,844	5,844
委託料	0	0	516,220	516,220
雑費	0	0	69,279	69,279
管理費計	0	0	1,566,662	1,566,662
経常費用計	80,166,304	457,598	1,566,662	82,190,564
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,714,013	660,582	△ 975,662	△ 2,029,093
当期経常増減額	△ 1,714,013	660,582	△ 975,662	△ 2,029,093
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 1,714,013	660,582	△ 975,662	△ 2,029,093
他会計振替額	1,000,000	△ 1,000,000	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 714,013	△ 339,418	△ 975,662	△ 2,029,093
法人税、住民税及び事業税	0	74,500	0	74,500
当期一般正味財産増減額	△ 714,013	△ 413,918	△ 975,662	△ 2,103,593
一般正味財産期首残高	36,779,860	12,001,603	4,108,535	52,889,998
一般正味財産期末残高	36,065,847	11,587,685	3,132,873	50,786,405
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	20,052,891	0	0	20,052,891
指定正味財産期末残高	20,052,891	0	0	20,052,891
Ⅲ 正味財産期末残高	56,118,738	11,587,685	3,132,873	70,839,296

公益財団法人神奈川県身体障害者連合会 財産目録

令和 5年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸 借 対 照 表 科 目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	事務所管理	運転資金として	65,972
	普通預金	・横浜銀行横浜駅前支店	公益、法人事業会計の運転資金として	13,981,984
	未収金	・横浜銀行横浜駅前支店	有益事業会計の運転資金として	586,711
流動資産合計				14,634,667
(固定資産)	基本財産	預金	大和証券普通預金	550,000
		投資有価証券		30,000,000
	特定資産	退職給付引当資産		7,167,492
		遺贈寄付金特定資産		20,052,891
その他固定資産	退職積立金	横浜銀行 2439975 大和証券円建債券	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	12,980,189
固定資産合計				70,750,572
資産合計				85,385,239
(流動負債)	未払金	公益会計 5,287,047	人件費 251,857 賃借料 1,284,181 印刷製本費 79,868 通信運搬費 112,986 消耗品費 2,152,959 負担金 200,000 共益費 15,673 委託費戻入金 1,186,663 雑費 2,860	5,314,566
		収益会計 27,519	神奈リハ共益費 27,519	
	未払法人税等 未払消費税等 預り金			74,500 1,603,600 385,785
流動負債合計				7,378,451
(固定負債)	退職給付引当金			7,167,492
固定負債合計				7,167,492
負債合計				14,545,943
正味財産				70,839,296

監 査 報 告 書

公益財団法人神奈川県身体障害者連合会
会 長 内 藤 則 義 殿

令和 5年 5月10日
公益財団法人神奈川県身体障害者連合会

監 事 今福 香雄 

監 事

私たち監事は、公益財団法人神奈川県身体障害者連合会の、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度の事業及び決算について監査を致しました。その結果を次のとおり報告いたします。

1 監査方法及びその内容

- (1) 理事及び使用人等から事業の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、業務及び財産の状況を調査し、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。
- (2) 会計帳簿等の調査を行い、当該事業年度に係る財務諸表及び財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、当公益財団法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関して、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 決算報告

財務諸表及び財産目録は、当公益財団法人の財産及び損益の状況を適正に示しているものと認めます。